



平成30年9月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成30年5月11日

上場会社名 川岸工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 5921 URL <http://www.kawagishi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金本秀雄

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 影山浩一

TEL 04-7143-1331

四半期報告書提出予定日 平成30年5月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年9月期第2四半期の業績(平成29年10月1日～平成30年3月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年9月期第2四半期	11,913	29.3	1,416	9.2	1,515	11.6	1,060	2.0
29年9月期第2四半期	9,214	0.3	1,296	12.9	1,358	12.3	1,082	0.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年9月期第2四半期	364.18	
29年9月期第2四半期	371.61	

(注) 平成30年4月1日付で当社株式5株につき1株の割合で株式併合を実施したため、前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年9月期第2四半期	27,472	21,597	78.6
29年9月期	25,650	20,852	81.3

(参考) 自己資本 30年9月期第2四半期 21,597百万円 29年9月期 20,852百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年9月期		0.00		20.00	20.00
30年9月期		0.00			
30年9月期(予想)				90.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成30年4月1日付で当社株式5株につき1株の割合で株式併合を実施したため、平成30年9月期(予想)の1株当たり期末配当金については、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載して記載しております。株式併合の影響を考慮しない場合の1株当たり年間配当金は18円になります。詳細につきましては「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 平成30年9月期の業績予想(平成29年10月1日～平成30年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,000	7.2	2,600	8.7	2,700	8.9	1,870	13.1	642.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

平成30年9月期の業績予想(通期)における1株当たり当期純利益については、株式併合の影響を考慮しております。詳細につきましては「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年9月期2Q	3,000,000 株	29年9月期	3,000,000 株
期末自己株式数	30年9月期2Q	87,780 株	29年9月期	86,713 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年9月期2Q	2,912,777 株	29年9月期2Q	2,913,948 株

(注) 平成30年4月1日付で当社株式5株につき1株の割合で株式併合を実施したため、前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成29年12月20日開催の定時株主総会において、株式併合議案が承認されたことにより、平成30年4月1日付で当社株式5株につき1株の割合で株式併合を実施いたしました。なお、株式併合の影響を考慮しない場合の平成30年9月期の1株当たり期末配当金及び1株当たり当期純利益は以下のとおりとなります。

- 平成30年9月期の配当予想
1株当たり配当金 期末 18円
- 平成30年9月期の業績予想
1株当たり当期純利益 通期 128.40円

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) キャッシュ・フローの状況の分析	2
(4) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(四半期貸借対照表関係)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(重要な後発事象)	7
3. 補足情報	8
生産、受注及び売上の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期における我が国経済は、今年に入ってから円高・株安が一時的に進んだものの、企業の足元への影響は限定的であり、緩やかな回復基調は継続している一方で、深刻な人手不足が一部の業種で顕在化するような状況で推移しました。

当業界におきましては、依然、堅調な需要に支えられておりますが、材料費、外注費等の高騰が懸念材料としてあります。

このような環境の中、当社の受注状況は、一定水準の受注量を確保しているものの、当第2四半期累計期間では、前年同四半期比5.3%減の10,745百万円となりました。

一方、完成工事高は、前年同四半期比29.3%増の11,913百万円となりました。

損益面では、工場の稼働率が高水準で推移し売上高が増加したことから、営業利益1,416百万円（前年同四半期9.2%増）、経常利益1,515百万円（前年同四半期11.6%増）となりました。四半期純利益については、税金費用の見積実効税率を見直した結果1,060百万円（前年同四半期2.0%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末の25,650百万円から27,472百万円と1,821百万円増加しました。これは、現金預金等が減少したものの、受取手形・完成工事未収入金等が増加したことによるものであります。

総負債は、工事未払金、未払法人税等及び賞与引当金等の増加により1,076百万円の増加となりました。

純資産は、利益剰余金の増加により、745百万円の増加となりました。

(3) キャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末に比べ1,764百万円減少し、2,309百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における営業活動の結果、減少した資金は983百万円(前年同四半期は984百万円の増加)となりました。これは、税引前四半期純利益が1,515百万円、仕入債務の増加及び減価償却費の計上等により増加したものの、売上債権の増加及び法人税等の支払等により減少したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における投資活動の結果、減少した資金は482百万円(前年同四半期は386百万円の減少)となりました。これは、有形固定資産の取得等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における財務活動の結果、減少した資金は298百万円(前年同四半期は235百万円の減少)となりました。これは、配当金の支払による支出等によるものであります。

(4) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年9月期の決算予想につきましては、平成29年11月10日に公表しました業績予想から変更はしておりません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年9月30日)	当第2四半期会計期間 (平成30年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	4,073,781	2,309,660
受取手形・完成工事未収入金	13,411,275	16,783,831
未成工事支出金	876,304	972,853
材料貯蔵品	174,584	155,098
未収入金	31,748	28,954
その他	146,264	156,868
貸倒引当金	△14,623	△7,282
流動資産合計	18,699,336	20,399,984
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	945,741	914,965
機械・運搬具(純額)	1,209,326	1,180,990
土地	3,461,504	3,461,504
その他(純額)	38,554	205,579
有形固定資産合計	5,655,126	5,763,039
無形固定資産	15,009	18,686
投資その他の資産		
投資有価証券	832,777	809,501
その他	476,245	508,566
貸倒引当金	△27,750	△27,250
投資その他の資産合計	1,281,272	1,290,817
固定資産合計	6,951,408	7,072,543
資産合計	25,650,745	27,472,528
負債の部		
流動負債		
工事未払金	3,010,800	3,882,434
未払法人税等	293,828	463,646
未成工事受入金	28	82,045
賞与引当金	102,705	280,308
その他	586,578	392,657
流動負債合計	3,993,941	5,101,091

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年9月30日)	当第2四半期会計期間 (平成30年3月31日)
固定負債		
退職給付引当金	186,888	187,797
役員退職慰労引当金	135,376	122,498
補償損失引当金	240,000	240,000
その他	242,499	223,759
固定負債合計	804,763	774,056
負債合計	4,798,705	5,875,148
純資産の部		
株主資本		
資本金	955,491	955,491
資本剰余金	572,129	572,129
利益剰余金	19,116,186	19,885,643
自己株式	△138,992	△144,869
株主資本合計	20,504,815	21,268,395
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	347,224	328,985
評価・換算差額等合計	347,224	328,985
純資産合計	20,852,039	21,597,380
負債純資産合計	25,650,745	27,472,528

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年3月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成29年10月1日 至平成30年3月31日)
完成工事高	9,214,255	11,913,982
完成工事原価	7,586,702	10,171,804
完成工事総利益	1,627,553	1,742,177
販売費及び一般管理費		
役員報酬	43,784	39,052
従業員給料手当	148,048	142,846
退職給付費用	8,083	4,632
役員退職慰労引当金繰入額	4,383	3,557
法定福利費	24,855	25,987
福利厚生費	2,800	2,955
修繕維持費	4,878	3,518
事務用品費	3,347	4,373
通信交通費	12,878	15,396
動力用水光熱費	1,825	2,446
調査研究費	1,267	3,416
広告宣伝費	1,314	-
交際費	7,990	8,029
地代家賃	9,990	10,644
減価償却費	6,090	7,432
租税公課	15,223	16,989
保険料	2,185	1,553
雑費	32,152	33,012
販売費及び一般管理費合計	331,103	325,844
営業利益	1,296,450	1,416,333
営業外収益		
受取利息	15	15
受取配当金	6,059	10,168
不動産賃貸料	39,897	38,793
鉄屑売却益	26,425	33,819
その他	16,175	22,835
営業外収益合計	88,574	105,632
営業外費用		
支払利息	-	722
貸貸費用	4,966	4,491
固定資産解体費用	9,515	-
環境対策費	5,645	-
その他	6,870	850
営業外費用合計	26,998	6,063
経常利益	1,358,026	1,515,902
税引前四半期純利益	1,358,026	1,515,902
法人税等	275,176	455,116
四半期純利益	1,082,849	1,060,785

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年3月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成29年10月1日 至平成30年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	1,358,026	1,515,902
減価償却費	126,660	181,891
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2,685	△7,841
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△2,240	909
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	2,749	△12,877
受取利息及び受取配当金	△6,074	△10,184
支払利息	—	722
売上債権の増減額(△は増加)	△440,353	△3,372,556
未成工事支出金の増減額(△は増加)	△84,906	△96,548
その他のたな卸資産の増減額(△は増加)	△6,852	19,486
仕入債務の増減額(△は減少)	286,965	871,633
未成工事受入金の増減額(△は減少)	30,058	82,017
その他	△40,062	88,501
小計	1,221,284	△738,944
利息及び配当金の受取額	6,074	10,184
利息の支払額	—	△722
法人税等の支払額	△242,586	△253,736
営業活動によるキャッシュ・フロー	984,772	△983,218
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△383,722	△469,063
無形固定資産の取得による支出	△1,630	△7,118
投資有価証券の取得による支出	△2,559	△2,948
貸付けによる支出	△240	—
貸付金の回収による収入	1,950	880
その他	△203	△3,924
投資活動によるキャッシュ・フロー	△386,405	△482,174
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	—	2,500,000
短期借入金の返済による支出	—	△2,500,000
自己株式の取得による支出	△848	△5,876
配当金の支払額	△232,156	△290,484
その他	△2,366	△2,366
財務活動によるキャッシュ・フロー	△235,370	△298,727
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	362,996	△1,764,121
現金及び現金同等物の期首残高	2,766,321	4,073,781
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,129,318	2,309,660

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(四半期貸借対照表関係)

偶発債務

(高層分譲住宅の外装PCタイルの剥落について)

当社が過去に製作しました高層分譲住宅の一部外壁タイルの下地コンクリートからタイル剥落が発生し、調査を進めておりました。その補修費用等については、協議中ではありますが、当社の負担が見込まれる金額を補償損失引当金として計上しております。

なお、協議は現在も継続中であり、施工会社の提示内容と大きな乖離があり、協議次第では変動する可能性があります。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算方法)

税金費用については、当事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(重要な後発事象)

株式併合及び単元株式数の変更

平成29年12月20日開催の定時株主総会における決議に基づき、平成30年4月1日付で株式併合（5株を1株に併合）及び単元株式数の変更（1,000株から100株に変更）を実施しております。

3. 補足情報

生産、受注及び売上の状況

① 生産実績

製品別	前第2四半期累計期間 (自 平成28年10月1日 至 平成29年3月31日)			当第2四半期累計期間 (自 平成29年10月1日 至 平成30年3月31日)			前事業年度 (自 平成28年10月1日 至 平成29年9月30日)		
	数量 ($\text{t} \cdot \text{m}^3$)	金額 (千円)	構成比 (%)	数量 ($\text{t} \cdot \text{m}^3$)	金額 (千円)	構成比 (%)	数量 ($\text{t} \cdot \text{m}^3$)	金額 (千円)	構成比 (%)
鉄骨	29,196	8,805,192	95.1	35,949	11,305,221	94.4	61,614	18,408,382	95.5
プレキャスト コンクリート	4,905	455,336	4.9	6,466	668,221	5.6	8,289	863,100	4.5
合計	—	9,260,528	100.0	—	11,973,443	100.0	—	19,271,482	100.0

② 受注状況

イ. 受注高

製品別	前第2四半期累計期間 (自 平成28年10月1日 至 平成29年3月31日)			当第2四半期累計期間 (自 平成29年10月1日 至 平成30年3月31日)			前事業年度 (自 平成28年10月1日 至 平成29年9月30日)		
	数量 ($\text{t} \cdot \text{m}^3$)	金額 (千円)	構成比 (%)	数量 ($\text{t} \cdot \text{m}^3$)	金額 (千円)	構成比 (%)	数量 ($\text{t} \cdot \text{m}^3$)	金額 (千円)	構成比 (%)
鉄骨	36,318	10,645,667	93.9	33,819	10,542,725	98.1	77,010	23,305,956	92.5
プレキャスト コンクリート	7,229	695,304	6.1	2,151	202,500	1.9	19,868	1,879,818	7.5
合計	—	11,340,972	100.0	—	10,745,225	100.0	—	25,185,774	100.0

ロ. 受注残高

製品別	前第2四半期累計期間 (自 平成28年10月1日 至 平成29年3月31日)			当第2四半期累計期間 (自 平成29年10月1日 至 平成30年3月31日)			前事業年度 (自 平成28年10月1日 至 平成29年9月30日)		
	数量 ($\text{t} \cdot \text{m}^3$)	金額 (千円)	構成比 (%)	数量 ($\text{t} \cdot \text{m}^3$)	金額 (千円)	構成比 (%)	数量 ($\text{t} \cdot \text{m}^3$)	金額 (千円)	構成比 (%)
鉄骨	51,403	14,365,708	94.3	56,191	16,359,653	93.3	58,365	17,064,794	91.2
プレキャスト コンクリート	9,029	867,315	5.7	13,991	1,176,519	6.7	18,270	1,640,135	8.8
合計	—	15,233,023	100.0	—	17,536,172	100.0	—	18,704,929	100.0

③ 売上実績

製品別	前第2四半期累計期間 (自 平成28年10月1日 至 平成29年3月31日)			当第2四半期累計期間 (自 平成29年10月1日 至 平成30年3月31日)			前事業年度 (自 平成28年10月1日 至 平成29年9月30日)		
	数量 ($\text{t} \cdot \text{m}^3$)	金額 (千円)	構成比 (%)	数量 ($\text{t} \cdot \text{m}^3$)	金額 (千円)	構成比 (%)	数量 ($\text{t} \cdot \text{m}^3$)	金額 (千円)	構成比 (%)
鉄骨	28,646	8,761,657	95.1	35,993	11,247,866	94.4	62,376	18,722,860	95.6
プレキャスト コンクリート	4,906	452,597	4.9	6,429	666,116	5.6	8,305	864,291	4.4
合計	—	9,214,255	100.0	—	11,913,982	100.0	—	19,587,151	100.0